

あいさつ

と でつながる上島町



上島町長
上村 俊之

上島町の皆様、あけましておめでとうございます。

輝かしい新春を迎え、いつもは同じ入口しか使わない炬燵が四方から満席となり、多くの笑顔に囲まれていらっしゃるのではないでしょう

か。
昨年を顧みますと、自然災害やそれに伴う様々な困難に対し、人智が試されるような出来事が多くありました。私達日本人は世界から称賛を受けるほどの高貴な精神と忍耐強さでその困難に真正面から立ち向かい、絆の力で復旧から復興へと確実に歩みを進めています。

ブータン国王夫妻も昨年日本にお越しになり、被災地も訪問されました。東北震災直後に義援金をいち早く届けていただいたのもブータンでした。この国の特徴はGNP（国民総生産）で示されるような金銭的・物質的豊かさを目指すのではなく、精神的な豊かさGNH（国民総幸福量）、つまり幸福を目指すべきであるとしているところです。

GNHの指標の中には、GNPではカウントされないボランティア参加率や寄付率があり、ブータンは両方とも高い率を示しています。上島町のボランティア参加率は愛媛県下で一番であることは以前からお伝えしている通りであり、被災地支援の救援物資や義援金の速さと多さは、取りまとめた愛媛県の担当課も驚いていた程です。「誰かのありがとう」のために無償の愛を尽くされる上島町民の皆様に改めて心からの敬意を表します。

この事例一つ取っても、上島町は自然と文化の豊かさのみならず、先人たちの導きによりGNH（町民総幸福量）が高い町と言えるのではないのでしょうか。

この瀬戸内の離島上島町は限りない可能性を持っています。精神的な幸福度のみならず、生名橋の開通、海光園の新築移転、フェスパのオープン、岩城庁舎新築、岩城島内道路計画、魚島の港務所計画等、上島町は新たな機能を備え生活基盤施設を充実させることで、飛躍の条件が整いつつあります。この先は、町民の皆様一人一人が主役であり、地域を発展させるのも町民の力によるものです。もちろん上島町行政も

しっかりと側面支援をして参りますので、「オールカミジマ」で私達の町を誇り高き豊かな町にしていきたいと思います。

さて、久しぶりに帰省された皆様、「おかえりなさい」。平素より、ふるさと納税はもとより遠くから暖かく上島町を見守ってくれていることに心から感謝申し上げます。都会に比べると何もない町ですが、どこにも負けない「ふるさと」であり、日本で一番美しい「ふるさと」です。わずかな時間かもしれませんが島でゆっくりしていただいて、明日の活力に繋げて下さい。そしていつの日か、この地で共に上島町を育てていただける日が来ることを期待しています。

結びに、本年はオリンピックイヤーであり、村上幸史選手の活躍が楽しみな年でもあります。岩城橋も県の予算により調査が開始されるなど、夢から実現に向け確実に前進しています。私達にとって、坂の上にある夢と希望を掴むために、前のみを見つめて歩き続ける年とすることも大切なのではないのでしょうか。

私も「花と音楽と笑顔」の溢れる島づくりを目標に、町民の皆様の総幸福量を高めることを目的に全力で頑張ります。

新年が皆様にとりまして、より一層の飛躍の年となり、健康で明るく楽しい日々になりますことを、心から祈念申し上げまして年頭の御挨拶と致します。

上島町長 上村 俊之

平成24年 新年のご

海と緑と太陽
笑顔

町民の皆様、新年明けましておめでとうございます。
ご家族お揃いで清々しい新年を迎えられたことと存じます。

と存じます。

本年も上島町議会の議員活動に関しまして、格別のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。昨年、日本は東日本大震災、福島原発事故、台風災害等々大変な一年でしたが、上島町は転機の年であったと思っています。上島架橋の一橋である生名橋の開通により新たな交流が生まれたこと、離島体験滞在交流施設（フエスパ）、特別養護老人ホーム（海光園）等の



上島町議会議長
原 博彦

施設が次々と落成しました。そして夏には全国離島甲子園が上島町で開催され、北は北海道、南は沖縄県の離島の19チームが集い熱い戦いを見せてくれました。上島町チームと沖縄県の久米島チームが優勝を分けあったことは記憶に新しいところですが、参加した生徒達もお互いの交流、また、まさかドリムスとの交流等瀬戸内海での離島での思い出ができたと思っています。今年の全国離島甲子園の開催地は東京都八丈島とのこと、ぜひ上島町チームとして参加をして優勝旗返還を行い、戦いはもちろんのこと幅広い交流で思い出のページとしてほしいものです。今後も子供達が希望をもてるような事業を応援したいと思っています。上島架橋は岩城橋が完成して最大の効果が発揮されます。災害対策、救急医療、産業基盤整備等地域振興にとって欠かすことのできないものであります。一日でも早く上島町として各地域が一体化し、お互いに交流を深めることができるようになるために国に対して要望を続けてまいります。また、架橋を含め、離島における各種事業の推進に不可欠である離島振興法が平成25年3月末をもって期限切れとなりますので、離島振興法の延長、改正のため全国離島の自治体が一体となり頑張っていく所存です。

町民の皆様による後おしをよろしくお願い申し上げます。

新しい年が町民の皆様、また、上島町を訪れる皆様にとって良い年でありますように願って新年のごあいさつとさせていただきます。

上島町議会議長 原 博彦

謹賀新年

